

暮らしやすい鈴蘭台のまちをめざして...

駅前まちづくり ニュース

発行：鈴蘭台駅前再開発検討部会



平成 11 年 11 月 17 日

3

号

検討部会を開催しました！

11月9日(火)午後7時30分より、検討部会を開催しました。

新規部会員加入の動きかけの報告と第3回勉強会をテーマに意見交換を行いました。

●第3回勉強会を開催！

新たに2名の参加者に加え、活発な意見交換ができました。お一人は、部会のニュースを見て飛び入りしてくれました。

●第3回勉強会での意見等●

駅前広場の こと

- ・駅前にはバスやタクシーのスペースが必要である。
- ・人が憩えるスペースも必要である。
- ・バス、タクシー、自家用車のためのスペースがある大きなものができればいい。
- ・単に広いただけだと、駅前がガランとしてしまうと思う。
- ・1階はロータリー、2階に公園のような広場をとって、交通機能を立体的に重ねて、平面をコンパクトにする方法もあるのではないかな。
- ・駅前を車が通りやすくなればいい。いまの道路の倍以上の幅はいらんのではないかな。

バスの こと

- ・大型バスが回転するには、半径12mの円とバスが通る幅が約5m必要になる。
- ・バスが駅前で回転して待機するのか、バス停で停まって通過するのかによって、駅前広場のあり方もかわる。
- ・神戸駅行きの大型バスは、今鶴(鈴蘭台東口)の交差点でほとんどの乗客が降りている。本当に大型バスが必要なのか、小型バスでいいのなら、駅前広場のあり方も変わる。

駐車場の こと

- ・駅前に買い物客が利用できる駐車場が必要だと思う。
- ・駅から少し離れたところに駐車場を確保して、利用客がまちの中を少し歩くように考えたらいいと思う。
- ・買い物には100m以内に駐車場がないと利用しないのではないかな。
- ・ウェルネスすずらんは、駐車場がなくてもうまくいっていると思う。
- ・車ではなく、電車やバスを使ってお客さんが来る魅力あるまちづくりを考えたらどうか。

にぎわいの こと

- ・小規模な店舗が多く、統一された販促活動が行われていない。まちとしてのプロモーション、元気になる動きがないと思う。
- ・鈴蘭台は北区の中心なので、生活関連サービス、行政サービスなどを中心に考えるべきではないかな。
- ・駅前の店は日曜日に閉めているところが多く、日曜日は人通りが少ない。家族連れが来なくなる。
- ・何か一緒に行動して、みんなでまちを元気にしていく取り組みが必要なのではないかな。

※次回は12月14日(火)午後7時30分より鈴蘭台自治会館2階で行いますので関心のある方はふるってご参加下さい

連絡先：UR(株)都市・計画・設計研究所 TEL078-821-6716

(検討作業のお手伝いをしているまちづくりコンサルタント)